

情報コーナー

あすたむらんど徳島子ども科学館

●クリスマスイベント

12月16日(木)~25日(土)は20時まで開園!
今年のアスタムらんどクリスマスは、イルミネーションを大幅増量!徳島初登場の光の馬車がお出迎え!メインゲート前のクリスマスツリーも大変身!

●子ども科学館

○ようこそ!氷と雪の世界へ

研究者が撮影した神秘的な雪と氷の写真をご覧下さい。

開催日/11月26日(土)~12月25日(月)

時間/①9:30~16:30 参加費 無料

○干支の動物大集合!!

干支にまつわる動物が大集合!ホワイトタイガーの赤ちゃんもやってくる!

開催日/1月3日(火) 時間/9:30~16:30

参加費/子ども科学館常設展示の観覧券が必要

展示 第25001号 株式会社 白鳥どうぶつ園

香川県東かがわ市松原 2111 番地

動物取扱責任者 松村一史

登録年月日 平成18年6月9日/有効期限未尾

平成28年6月8日

○ダンボール王岡村剛一郎の「ダンボールワールド」

ダンボールってすごい!ダンボールで作った遊具で遊ぼう!

開催日/1月21日(土)~2月12日(日)

時間/9:30~16:30

参加費/子ども科学館常設展示の観覧券が必要

●プラネタリウム

○特別放映「クリスマスの贈り物」

クリスマスイブの星空をお届け!

開催日/12月3日(土)4日(日)10日(土)11日(日)

17日(土)18日(日)23日(金)24日(土)25日(日)

時間/11:40~12:30、14:30~15:20

(23日は11:40~の回のみ)

※各イベントの詳細については、催し案内かHPでご確認していただくか、お電話でお問い合わせください。

〒779-0111 板野郡板野町那東字キビガ谷

45-22 Tel. 088-672-7111



あわぎんホール (徳島県郷土文化会館) ~阿波木偶資料館~

「阿波木偶資料館(常設展示・無料)」

あわぎんホール(徳島県郷土文化会館)5階にて、阿波人形浄瑠璃の木偶カシラ・衣装・小道具類を展示している。木偶の種類別、時代別また作者別に木偶カシラを展示している。

なお、13:00~16:00の時間帯には、阿波木偶資料館に解説員が待機しており、木偶カシラや阿波人形浄瑠璃に対する質問等に回答している。

(平成24年4月~8月 リニューアルのため、閉館予定)



〒770-0835 徳島市藍場町2-14

Tel. 088-622-8121

<編集後記>

博物館協議会は、本年度から「より活動を活発にし、お互いの交流を深める」という観点から、総会や研修会の会場を県内の色々な館にお願いすることになりました。6月には、阿南市科学センターで総会を実施しました。12月には、三好市井川ふるさと交流センター民俗資料館で研修会を実施いたします。それぞれの館の取り組みを伺いながら、情報を共有して、共に発展していけたら、と考えております。今後ともよろしくお願いたします。

徳島県博物館協議会ニュースNo.38

平成23年12月1日 発行

編集・発行者

〒770-8070

徳島市八万町向寺山

徳島県立博物館内

徳島県博物館協議会事務局

TEL. 088-668-3636

FAX. 088-668-7197

徳島県博物館協議会 NO. 38 ニュース

December.2011

NO. 38

ニュース

徳島県博物館協議会は、徳島県内の博物館施設が相互協力して博物館活動の振興をはかるため、平成8年2月27日に設立されました。現在は51館で組織しています。

WEB上では「徳島県博物館マップ」からご覧になれます。

展示品紹介 せんたい たばこ刻み機 剪台「カンナ」

三好市井川ふるさと交流センター 民俗資料館

江戸時代、三好地方の辻や池田町では、刻たばこ産業が栄えた。この繁栄を支えた「カンナ」刻み機を、平成3年、井川町浜区で木工業に従事している仁尾昭氏が復元した。東京渋谷にある「たばこと塩の博物館」に一台だけある機械の設計図や民家に残っている一部の部品などを頼りにしたものである。

江戸時代、美馬・三好地方の山間部では、葉たばこの生産を徳島藩が保護し、特産品として仕立てていった。この葉たばこを刻たばこに加工する刻たばこ屋が生まれ、特定の場所で営業した。三好郡では、池田町や辻がその場所で、たばこの葉がさい刻され、刻たばことして販売された。

刻たばこ工場が初めてつくられたのは天明3年(1783)のことで、東井川村辻の山忠製造所であったという。また、池田町では中村和右衛門の享和2年(1802)が最初と言われている。

初めは、葉たばこをあつかう商人が数人の職人を雇って、板と包丁だけの手刻みであった。5・6人から十数人が、切り板を並べ、葉たばこを重ねて板で押さえ、菜切りの包丁で刻む、いわゆる手工業であった。この製法は長い間続き、次第にたばこ産業が拡大し、刻たばこの売れゆきが多くなるにつれ、手刻みでは間に合わなくなり、能率的な製造方法として機械化が迫られるようになった。

こうして、江戸時代後半になって機械らしいものが出てきた。一つが「カンナ」であり、他は「ゼンマイ」である。

「カンナ」は、地方によって「かんな」、手切機、鋤切台、線切機、剪台等と呼ばれた。この「カンナ」の発明者は不明だが、東井川村辻の大工内田

久米蔵が安永5年(1776)に発明したという説と、寛政12年(1800)に池田町の中村武右衛門が大工滝下屋伊之助につくらせたという説の2説がある。

この機械は、たばこの葉を束ね、それを板のように硬く固結させ、その口をカンナで板を削るようにして削るもので、刻たばこを細く、しかも大量に作ることができた。手刻みの5倍から7倍位の能率があった。しかし、欠点もあった。カンナで削るときに刃に食用油をぬらなければすぐに削れなくなり、刻みたばこが油臭くなる点である。この油のせいで味も悪くなるという問題があったが、その反面、火の付きが良いという利点にもなり、漁師の間では好評であった。このために販路が広がり、北海道や上総、下総地方へ讃岐の栗島港から運ばれた。

一方の「ゼンマイ」は江戸で開発され、明治10年代に三好地方へ導入された。これは、撞木と呼ばれるハンドル部分を上下させて包丁を動かし、セットされた葉たばこの束を刻んでいく機械だった。カンナに比べれば生産量が少なかったが、小型で軽便であったので普及した。

たばこ工場数は、幕末には辻28、池田20だったが、明治37年(1904)には辻33、池田67となっていた(10人以上県統計書)。明治37年、日露戦争が始まると、地場産業として成長発展を続けてきた刻たばこ産業は戦争遂行の為に、全て政府に取り上げられ官営となってしまった。

文責 大岩 義雄(同館職員)



たばこ刻み機 剪台「カンナ」

〒779-4802 三好市井川町岡野前6 4

☎0883-78-4311

情報コーナー

大鳴門橋架橋記念館

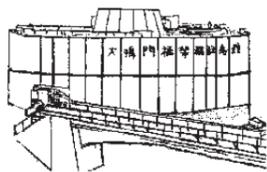
「橋と渦のおもしろミュージアム」

大鳴門橋架橋記念館エディは年末年始も休まず開館します。

年始には、迎春イベントとして徳島県特産品の「なると金時」入りのぜんざいを無料でふるまいます。

また、エディより徒歩3分の場所にある渦の道では、元旦に6時30分より早朝開館し、海上45mからの「初日の出」をお楽しみ頂けます。

その他、イベントの詳細についてはホームページでご覧下さい。



〒772-0053
鳴門市鳴門町土佐泊浦字福池
☎088-687-1330

妖怪屋敷・石の博物館

「妖怪伝説が数多く残る 四国の秘境 山城大歩危妖怪村」



当館は、1階が妖怪屋敷、2階が石の博物館とセットになっています。

妖怪屋敷では、山城町に伝わる妖怪伝説を紹介。地元の方々の協力のもと、調査をしたところ、妖怪伝説が数多くあることが分かり、過疎化が進む中、この妖怪伝説をどのようにして後世に残していこうと考えたところ、地元の方々と手作り妖怪を作り上げました。

石の博物館では、岩石、世界各国の宝石、貴石などを展示しています。大歩危溪谷は国際的にも有名な地質学のメッカで、ここで採れるレキ質片

岩はとてもめずらしく、県の天然記念物になっています。

売店コーナーでは、地元の物産品や妖怪グッズなどを販売。ほか、天然石を使ったアクセサリ体験ができます。

喫茶コーナーでは、祖谷そばやうどんなどがあり、吉野川から立ち上る霧に育まれた大歩危銘茶のお茶セットもおすすです。

バルコニーでは、土、日、祝日のみ足湯を無料開放しています。

※12月～2月の期間はお休みさせていただきます。道の駅大歩危へぜひお越し下さいませ。

〒779-5452 三好市山城町上名 1553-1

Tel. 0883-84-1489

上板町立歴史民俗資料館

「体験教室『勾玉をつくろう』について」

当館では、8月27日(土)に体験教室「勾玉をつくろう」を実施しました。

この体験教室は、平成14年度の七条経塚遺跡での埋蔵文化財発掘調査で、弥生時代の勾玉が出土したことにちなみ、弥生時代の人たちのくらしを体験してみようという目的で実施しました。

講師として、徳島県立埋蔵文化財総合センターの方から協力をいただきました。当日は11名が参加し、講師から、勾玉はどのような目的で作られたのか、出土した遺跡の概要について解説がありました。その後、勾玉の作り方を指導し、参加者はノコギリやヤスリなどを使用して、原料(滑石)からそれに成形させていきました。

参加者からは、「町内に勾玉が出土した遺跡があることを知らなかった。勉強になった」「勾玉を作ることによって、弥生時代の生活を体験することができ、楽しかった」等の意見をいただきました。



〒771-1310 板野郡上板町泉谷字原中筋 8-1

Tel. 088-694-5688

情報コーナー

JパワーよんでんWaンダーランド

当園は、電源開発(株)と四国電力(株)の橘湾石炭火力発電所の対岸に位置する体験型施設です。

屋内の展示コーナーでは、さまざまな「ふしぎ」に好奇心がふくらみ、発見する喜びを味わえます。

また、屋外にはWaンダーグラウンドをはじめ、趣向をこらした遊具や四季を彩る花畑などが広がり、元気に体を動かしたり、ゆったりとリフレッシュしたりできます。

◆12月～平24年1月の催し物案内(参加無料)
☆11月19日～12月9日:「Waンダーサンタへメッセージ」

○応募対象者:一般来園者(年齢制限なし。1人1枚)

*Waンダーサンタへ手紙を書こう。

Waンダーランドにある応募用紙に手紙を書いたらWaンダーサンタからプレゼントが届くかも!?(抽選)

☆11月20日～12月31日:「クリスマスミニツリーを作ろう」

○ご来園記念に松ぼっくりでクリスマスミニツリーを作りましょう!上手に作っておうちに飾ろう。

☆12月23日15時～:「Waンダーサンタと“じゃんけんポン!”」

○対象者:一般来園者(年齢制限なし。1人1回。賞品無くなり次第終了。)

*Waンダーサンタが園内に隠れているよ。サンタを見つけてじゃんけんしてね。じゃんけんに勝ったらプレゼント。負けても残念賞があるよ。

☆平成24年1月7日～9日 10時～16時:「お正月イベント」

*大道芸、かるた大会などを開催します。スポーツ用品の無料貸し出しもあります。

◎サンデーイベント(毎月第3日曜日開催):小学生対象

①11:00～ ②14:00～ 各20名(先着受付順)

★12月18日(日):「ねんどキャンドルでクリスマス☆」(準備物:特になし)

★平24年1月15日(日):「牛乳パックタンバリン」(準備物:牛乳パック、折紙、鈴)

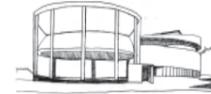
*申込方法:お電話(0884-34-3251)または直接スタッフまでお問い合わせ下さい。

※各イベントの詳細については、当園へお電話(0884-34-3251)いただくか

当園HP(<http://www.jy-wonderland.jp>)にてご確認ください。

〒779-1620 阿南市福井町舟端

1番地 Tel.0884-34-3251



徳島県立佐那阿内いきものふれあいの里

「12月～3月の行事」

○自然体験活動への参加について

- ・ネイチャーセンターへお電話で予約してください。
- ・定員を満了し次第締め切ります。
- ・参加費は、原則無料です。
- ・天候などにより、延期または中止する場合があります。 Tel. 088-679-2238

○自然体験活動計画(定員は原則30名です)

12月4日(日)10:00～15:00 冬の自然塾 「冬の森の観察」

12月11日(日)7:00～10:00 野生動物観察会 「サルの追跡①」

12月17日(土)10:00～14:00 フクロウ用の巣箱掛け

1月21日(土)10:00～14:00 赤い小鳥 「ベニマシコ」

1月22日(日)10:00～14:00 そば打ち体験 (未経験者優先) 先着15名

1月29日(日)10:00～14:00 野生動物観察会 「サルの追跡②」

2月5日(日)9:00～12:00 野生動物観察会 「雪中散歩」

2月12日(日)9:00～15:00 出島探鳥会 日本野鳥の会共催(那賀川町・出島野鳥園)

2月16日(木)10:00～14:00 小鳥用の巣箱掛け

2月26日(日)10:00～15:00 春の自然塾「七草」

3月4日(日)10:00～14:00 小鳥用の巣箱掛け

3月20日(火・祝)13:00～15:00 野生動物観察会「ヤマネを探そう」

3月25日(日)10:00～15:00 ネイチャートレイル「早春の森歩き」

〒771-4102 名東郡佐那河内村上字大川原 5-8

☎088-679-2238

